

環境

環境マネジメント

関連方針等

科研製薬 環境基本方針

<https://www.kaken.co.jp/sustainability/environment/policy.html>

環境マネジメント コーポレートレポート2023 p40

指標	単位	対象範囲 ^{*1}	2020年度	2021年度	2022年度
ISO14001の取得(取得サイト数)	拠点	国内	1	1	1
ISO14001の取得割合 ^{*2}	%	国内	100.0	100.0	100.0
環境法令違反件数	件	国内	0	0	0
法令違反による罰金額	円	国内	0	0	0

*1 国内は科研製薬の静岡事業所(生産・研究所)および京都事業所(研究所)を対象としています。

*2 当社の製造施設に占める取得施設の割合(1施設/1施設)

主な環境目標

<2030年目標>

カテゴリー	目標	対象範囲 ^{*1}	基準年/ 基準年における実績	目標年/ 目標量実績
気候変動	CO ₂ 排出量 (SCOPE1, 2): 2016年比51%削減	国内	2016/ 31,856t-CO ₂	2030/ 15,609t-CO ₂

*1 国内は科研製薬の静岡事業所(生産・研究所)・京都事業所(研究所)・その他(本社・支店・営業所)を対象としています。

CO₂ SCOPE1, 2

指標	単位	対象範囲 ^{*1}	2020年度	2021年度	2022年度
排出量(SCOPE1)	t-CO ₂	国内	12,187	12,047	11,968
排出量(SCOPE2)	t-CO ₂	国内	10,483	9,823	9,699
排出量(SCOPE1+2)	t-CO ₂	国内	22,670	21,870	21,667
排出量(SCOPE1+2)前年比	%	国内	95.1	96.5	99.1
排出量原単位	t-CO ₂ /百万円(生産金額)	静岡	0.43	0.40	0.43
	t-CO ₂ /m ² (床面積)	京都・その他	0.16	0.17	0.16

*1 国内は科研製薬の静岡事業所(生産・研究所)・京都事業所(研究所)・その他(本社・支店・営業所)を対象としています。

CO₂ SCOPE3

指標	単位	対象範囲 ^{*1}	2020年度	2021年度	2022年度
排出量(SCOPE3)	t-CO ₂	国内	—	126,563	算定中
カテゴリ1: 購入した製品・サービス	t-CO ₂	国内	—	102,503	算定中
カテゴリ2: 資本財	t-CO ₂	国内	—	9,403	算定中
カテゴリ3:					
燃料・エネルギー関連の活動 (SCOPE1又はSCOPE2に含まれないもの)	t-CO ₂	国内	—	5,063	算定中
カテゴリ4: 輸送、配送(上流)	t-CO ₂	国内	—	2,666	算定中
カテゴリ5: 事業から出る廃棄物	t-CO ₂	国内	—	196	算定中
カテゴリ6: 出張	t-CO ₂	国内	—	370	算定中
カテゴリ7: 雇用者の通勤	t-CO ₂	国内	—	392	算定中
カテゴリ8: リース資産(上流)	t-CO ₂	国内	—	算定対象外	算定対象外
カテゴリ9: 輸送、配送(下流)	t-CO ₂	国内	—	553	算定中

指標	単位	対象範囲 ^{*1}	2020年度	2021年度	2022年度
カテゴリ10: 販売した製品の加工	t-CO ₂	国内	—	算定対象外	算定対象外
カテゴリ11: 販売した製品の使用	t-CO ₂	国内	—	算定対象外	算定対象外
カテゴリ12: 販売した製品の廃棄	t-CO ₂	国内	—	973	算定中
カテゴリ13: リース資産（下流）	t-CO ₂	国内	—	4,444	算定中
カテゴリ14: フランチャイズ	t-CO ₂	国内	—	算定対象外	算定対象外
カテゴリ15: 投資	t-CO ₂	国内	—	算定対象外	算定対象外

*1 国内は科研製薬の静岡事業所（生産・研究所）・京都事業所（研究所）・その他（本社・支店・営業所）を対象としています。

Scope3は、下記のツールを用いて算定しています

- ・環境省データベース：環境省「サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等の算定のための排出原単位データベース」
- ・IDEA（Inventory Database for Environmental Analysis）：国立研究開発法人産業技術総合研究所が開発しているLCAデータベース
- ・GLIO：国立環境研究所が管理する、Global link input-output (GLIO) モデルを用いて推計した産業連関表によるグローバルサプライチェーンを考慮した環境負荷原単位

カテゴリ1：購入した製品・サービス	購入した製品・サービスの金額に排出係数を乗じて算定
カテゴリ2：資本財	取得資産金額に排出係数を乗じて算定
カテゴリ3：	
燃料・エネルギー関連の活動 （SCOPE1又はSCOPE2に含まれないもの）	エネルギー種類別に排出係数を乗じて算定
カテゴリ4：輸送、配送（上流）	調達金額に排出係数を乗じて算定
カテゴリ5：事業から出る廃棄物	廃棄物種類別の重量又は金額に排出係数を乗じて算定
カテゴリ6: 出張	移動手段別の交通費支給額及び宿泊日数に排出係数を乗じて算定
カテゴリ7: 雇用者の通勤	移動手段別の交通費支給額に排出係数を乗じて算定
カテゴリ8: リース資産（上流）	SCOPE1,2に含めているため対象外
カテゴリ9: 輸送、配送（下流）	卸別のガソリン使用量に当社売上比率と排出係数を乗じて算定
カテゴリ10: 販売した製品の加工	加工先が多岐にわたり、排出量の把握が困難なため対象外
カテゴリ11: 販売した製品の使用	製品使用によるCO2排出はないため対象外
カテゴリ12: 販売した製品の廃棄	廃棄物種類別の重量に排出係数を乗じて算定
カテゴリ13: リース資産（下流）	エネルギー種類別又は床面積に排出係数を乗じて算定
カテゴリ14: フランチャイズ	該当する活動がないため対象外
カテゴリ15: 投資	製造業であるため対象外

エネルギー

指標	単位	対象範囲 ^{*1}	2020年度	2021年度	2022年度
総エネルギー	GJ	国内	477,766	481,972	486,151
総エネルギー前年比	%	国内	97.6	100.9	100.9
排出量原単位	GJ/百万円（生産金額）	静岡	9.1	9.0	9.8
	GJ/m ² （床面積）	京都・その他	3.3	3.3	3.3
購入電力（再生可能）	千kWh	国内	0	0	985
購入電力（非再生可能）	千kWh	国内	25,038	25,608	25,104
都市ガス	千Nm ³	国内	4,423	4,388	4,441
天然ガス（LNGを除く）	千Nm ³	国内	0	0	0
LPG	t	国内	4	3	3
揮発油	kL	国内	970	946	858
A重油	kL	国内	0	0	0

指標	単位	対象範囲 ^{*1}	2020年度	2021年度	2022年度
灯油	kL	国内	0	0	0
軽油	kL	国内	0	0	1
蒸気	GJ	国内	0	0	0
冷水	GJ	国内	1,551	1,268	1,443
温水	GJ	国内	428	623	546
発電量 (太陽光発電)	千kWh	国内	3	3	3

*1 国内は科研製薬の静岡事業所 (生産・研究所)・京都事業所 (研究所)・その他 (本社・支店・営業所) を対象としています。

水使用

指標	単位	対象範囲 ^{*1}	2020年度	2021年度	2022年度
取水量 (総量)	千m ³	国内	2,907	2,686	2,808
取水量 都市用水 (上水)	千m ³	国内	19	19	19
取水量 河川、湖沼、自然池からの地表水	千m ³	国内	0	0	0
取水量 井戸、掘削孔からの地下水	千m ³	国内	2,888	2,667	2,789
取水量 採石場で採取された水	千m ³	国内	0	0	0
取水量 外部廃水	千m ³	国内	0	0	0
取水量 収集された雨水	千m ³	国内	0	0	0
取水量 海水、海や海洋から取り出された水	千m ³	国内	0	0	0
水使用量原単位	千m ³ /百万円 (生産金額)	静岡	0.07	0.06	0.07
	千m ³ /m ² (床面積)	京都	0.001	0.001	0.001
排水量 総量	千m ³	国内	1,949	1,793	1,748
排水量 海への排水	千m ³	国内	0	0	0
排水量 河川への排水	千m ³	国内	1,947	1,792	1,742
排水量 下水への排水	千m ³	国内	7	6	6
水質 BOD	t	国内	5.72	2.92	3.55
水質 全窒素	t	国内	1.64	1.36	1.31
水質 全リン	t	国内	0.17	0.15	0.17

*1 国内は科研製薬の静岡事業所 (生産・研究所) および京都事業所 (研究所) を対象としています。

水ストレス地域

指標 ^{*1}	拠点数	対象範囲 ^{*2}	2020年度	2021年度	2022年度
			取水量 (千m3)	取水量 (千m3)	取水量 (千m3)
Low (<10%)	0	国内	0	0	0
Low - Medium (10-20%)	1	国内	12	12	13
Medium - High (20-40%)	1	国内	2,895	2,674	2,795
High (40-80%) <input checked="" type="checkbox"/>	0	国内	0	0	0
Extremely High (>80%) <input checked="" type="checkbox"/>	0	国内	0	0	0

*1 水リスク評価ツール (WRI Aqueduct) に基づき、水リスクの評価を行いました。

*2 国内は科研製薬の静岡事業所 (生産・研究所) および京都事業所 (研究所) を対象としています。

廃棄物

指標	単位	対象範囲 ^{*1}	2020年度	2021年度	2022年度
廃棄物等総発生量	t	国内	579.4	500.2	674.1
外部再資源化量	t	国内	288.4	245.4	318.0
最終埋立処分量	t	国内	19.9	17.1	27.1
最終処分率	%	国内	3.4	3.4	4.0
バーゼル条約対象物	—	国内	なし	なし	なし

*1 国内は科研製薬の静岡事業所（生産・研究所）および京都事業所（研究所）を対象としています。

大気汚染

指標	単位	対象範囲 ^{*1}	2020年度	2021年度	2022年度
SOx排出量	t	国内	0.0	0.0	0.0
SOx排出量原単位	t/百万円（生産金額）	静岡	0.00	0.00	0.00
	t/m ² （床面積）	京都	0.00	0.00	0.00
NOx排出量	t	国内	4.5	5.3	5.1
NOx排出量原単位	t/百万円（生産金額）	静岡	0.00	0.00	0.00
	t/m ² （床面積）	京都	0.00	0.00	0.00
ばいじん排出量	t	静岡	0.42	0.46	0.48
ばいじん排出量原単位	t/百万円（生産金額）	静岡	0.00	0.00	0.00
オゾン層破壊物質（ODS）放出量	t	国内	0.0	0.0	0.0

*1 国内は科研製薬の静岡事業所（生産・研究所）および京都事業所（研究所）を対象としています。

PRTR対象物質排出量

指標	単位	対象範囲 ^{*1}	2020年度	2021年度	2022年度
大気への排出量	t	国内	15.4	16.0	14.8 ^{*2}
大気への排出量原単位	t/百万円（生産金額）	静岡	0.00	0.00	0.00
	t/m ² （床面積）	京都	0.00	0.00	0.00
水域への排出量	t	国内	0.7	0.7	0.8 ^{*2}
水域への排出量原単位	t/百万円（生産金額）	静岡	0.00	0.00	0.00
	t/m ² （床面積）	京都	0.00	0.00	0.00
土壌への排出量	t	国内	0.0	0.0	0.0 ^{*2}
土壌への排出量原単位	t/百万円（生産金額）	静岡	0.00	0.00	0.00
	t/m ² （床面積）	京都	0.00	0.00	0.00

*1 国内は科研製薬の静岡事業所（生産・研究所）および京都事業所（研究所）を対象としています。

*2 2022年、PRTR対象物質排出量の内訳は以下の通りです。（主要8品目記載）

政令指定番号	物質名称	大気排出量 (t)	水域排出量 (t)	土壌排出量 (t)
186	ジクロロメタン	11.0	0.0	0.0
300	トルエン	3.4	0.0	0.0
013	アセトニトリル	0.0	0.8	0.0
127	クロロホルム	0.2	0.0	0.0
392	ノルマルーヘキサン	0.1	0.0	0.0
1-464	ホルムアルデヒド	0.1	0.0	0.0

サイトデータ

静岡事業所

指標	単位	2020年度	2021年度	2022年度
エネルギー原単位	GJ/百万円 (生産金額)	9.11	9.02	9.79
排出量原単位	t-CO ₂ /百万円 (生産金額)	0.43	0.40	0.43
CO ₂ 排出量 (SCOPE1+2)	t	17,750	16,856	16,875
取水量	千m ³	2,895	2,674	2,795
排水量	千m ³	1,947	1,792	1,742
水使用量原単位	千m ³ /百万円 (生産金額)	0.07	0.06	0.07
BOD	t	5.65	2.87	3.12
全窒素	t	1.56	1.26	1.22
全リン	t	0.14	0.12	0.14
廃棄物発生量	t	534.8	476.5	631.0
最終埋立処分量	t	18.8	16.8	26.0
SO _x 排出量	t	0	0	0
SO _x 排出量原単位	t/百万円 (生産金額)	0	0	0
NO _x 排出量	t	4.24	4.95	4.64
NO _x 排出量原単位	t/百万円 (生産金額)	0.00	0.00	0.00
ばいじん排出量	t	0.42	0.46	0.48
ばいじん排出量原単位	t/百万円 (生産金額)	0.00	0.00	0.00

京都事業所

指標	単位	2020年度	2021年度	2022年度
エネルギー原単位	GJ/m ² (床面積)	4.88	5.02	5.42
排出量原単位	t-CO ₂ /m ² (床面積)	0.20	0.21	0.22
CO ₂ 排出量 (SCOPE1+2)	t	1,725	1,860	1,920
取水量	千m ³	12	12	13
排水量	千m ³	7	6	6
水使用量原単位	千m ³ /m ² (床面積)	0.001	0.001	0.001
BOD	t	0.10	0.17	0.43
全窒素	t	0.08	0.10	0.09
全リン	t	0.03	0.03	0.03
廃棄物発生量	t	44.6	23.7	28.1
最終埋立処分量	t	1.1	0.3	1.1
SO _x 排出量	t	0	0	0
SO _x 排出量原単位	t/m ² (床面積)	0	0	0
NO _x 排出量	t	0.27	0.32	0.50
NO _x 排出量原単位	t/m ² (床面積)	0.00	0.00	0.00
ばいじん排出量	t	—	—	—
ばいじん排出量原単位	t/m ² (床面積)	—	—	—

その他 (本社・支店・営業所)

指標	単位	2020年度	2021年度	2022年度
エネルギー原単位	GJ/m ² (床面積)	2.66	2.63	2.41
排出量原単位	t-CO ₂ /m ² (床面積)	0.15	0.15	0.14
CO ₂ 排出量 (SCOPE1+2)	t	3,195	3,154	2,873
取水量	千m ³	—	—	—
排水量	千m ³	—	—	—
水使用量原単位	千m ³ /m ² (床面積)	—	—	—
BOD	t	—	—	—

指標	単位	2020年度	2021年度	2022年度
全窒素	t	—	—	—
全リン	t	—	—	—
廃棄物発生量	t	12.9	27.0	15.0
最終埋立処分量	t	—	—	—
SOx排出量	t	—	—	—
SOx排出量原単位	t/m ² (床面積)	—	—	—
NOx排出量	t	—	—	—
NOx排出量原単位	t/m ² (床面積)	—	—	—
ばいじん排出量	t	—	—	—
ばいじん排出量原単位	t/m ² (床面積)	—	—	—

社会

関連方針等	コーポレートサイトURL
人事戦略	https://www.kaken.co.jp/sustainability/social/employee/ 長期経営計画2031「人事戦略」の基本方針 コーポレートレポート2023 p44

人事基本データ

指標	単位	対象範囲	2020年度	2021年度	2022年度
正社員数	名	連結	1,215	1,164	1,130
	名	単体	1,207	1,152	1,117
	名	単体	1,021	966	922
	名	単体	186	186	195
正社員に占める女性の割合	%	単体	15.4	16.1	17.5
平均勤続年数	年	単体	17	18	18
	年	単体	16	17	18
	年	単体	20	20	19
平均年齢	歳	単体	41	41	42
	歳	単体	40	41	42
	歳	単体	41	42	41
年齢別の比率（30歳未満）	%	単体	16.9	13.5	12.2
年齢別の比率（30歳以上50歳未満）	%	単体	57.5	59.5	59.6
年齢別の比率（50歳以上）	%	単体	25.6	27.1	28.2
新卒採用者数	名	単体	13	27	25
	名	単体	8	16	9
	名	単体	5	11	16
新卒採用者に占める女性の割合	%	単体	38.5	40.7	64.0
経験者採用者数	名	単体	5	3	14
経験者採用比率	%	単体	27.8	10.0	35.9
自己都合離職率 ^{*1}	%	単体	2.3	5.6	4.0
非正社員数 ^{*2}	名	単体	220	204	186
非正社員の割合 ^{*3}	%	単体	15.4	15.0	14.3
労働組合加入率 ^{*4}	%	科研製薬・科研ファルマ	80.2	79.9	78.6

*1 正社員のみ

*2 非正社員：常勤嘱託、エリア従業員A・B、シニアスタッフC・D、臨時従業員。

*3 2020年度及び2021年度の数値に誤りがあったため修正しました。

*4 ユニオンショップ制度を採用。正社員比率。

研修

指標	単位	対象範囲	2020年度	2021年度	2022年度
人事部主催の全社研修延べ時間 ^{*1}	時間	単体	2,811	2,142	2,978
自己啓発研修時間 ^{*2}	時間	単体	14,504	14,304	13,708

*1 人事部主催の全社研修（階層別研修等）の時間のみを集計。

*2 自己啓発研修時間（通信教育等）は、各コースの平均目安時間8h／1ヶ月を基準として受講期間及び受講人数によって算出。

ワークライフバランス

指標	単位	対象範囲	2020年度	2021年度	2022年度
年次有給休暇取得率 ^{*1}	%	単体	47.3	50.5	55.0
育児休業取得者数 ^{*2}	名	単体	18	14	38
男性	名	単体	6	8	34
女性	名	単体	12	6	4
男性育児休業取得率	%	単体	8.8	15.7	67.3
女性育児休業取得率	%	単体	100.0	100.0	100.0
育児短時間勤務利用者数 ^{*2}	名	単体	6	8	7
男性	名	単体	1	0	0
女性	名	単体	5	8	7
看護休暇制度利用者数(子・家族) ^{*2}	名	単体	15	29	42

*1 正社員のみ

*2 非正社員含む

ダイバーシティ & インクルージョン

指標	単位	対象範囲	2020年度	2021年度	2022年度
管理職数	名	単体	235	229	236
男性	名	単体	229	221	227
女性	名	単体	6	8	9
管理職に占める女性の割合	%	単体	2.6	3.5	3.8
障害者雇用者数(換算人数) ^{*1}	名	単体	45	46	40
障害者雇用者率 ^{*1}	%	単体	3.0	3.2	2.9

*1 各年6月1日時点のデータです。

健康経営

関連方針等	コーポレートサイトURL
KAKEN健康経営	https://www.kaken.co.jp/sustainability/social/employee/health_management.html

健康経営で解決したい経営課題	単位	対象範囲	2020年度	2021年度	2022年度
アブセンティーズムの損失 ^{*1}	日	単体	—	0.354	1.010
プレゼンティーズムの損失 ^{*2}	—	単体	—	—	—
ワークエンゲージメント ^{*3}	—	単体	—	—	—

最終的な目標指標	単位	対象範囲	2020年度	2021年度	2022年度
生活習慣病有所見者比率(特定保健指導該当者比率) ^{*4}	%	単体	—	13.2	15.0
高ストレス者比率	%	単体	—	11.1	7.5

従業員等の意識・行動変容	単位	対象範囲	2020年度	2021年度	2022年度
喫煙率 ^{*4}	%	単体	—	17.8	16.0
適正体重維持者率 ^{*4}	%	単体	—	64.1	63.7
運動習慣比率 ^{*4}	%	単体	—	30.9	31.1
睡眠充足者比率 ^{*4}	%	単体	—	63.9	65.8
従業員向け健康に関する研修 受講率	%	単体	—	—	84.2
管理職向け健康経営研修 受講率	%	単体	—	—	95.4
時間外労働時間 ^{*5}	時間	単体	—	9.0	10.7

従業員の健康増進	単位	対象範囲	2020年度	2021年度	2022年度
定期健康診断受診率 ^{*6}	%	単体	100.0	100.0	100.0
特定健診受診率	%	単体	100.0	100.0	100.0
ストレスチェック受検率	%	単体	98.0	92.4	95.1

*1 休職者における欠勤日数、休職日数で測定

*2 2023年度から東大1項目版方式で測定しております。（参考）2023年度 23.5%

*3 2023年度からユトレヒト・ワークエンゲージメント尺度と相関の高い8項目を用いたベンダーオリジナルの尺度で測定しております。（参考）2023年度 偏差値51.7

*4 40歳以上で測定

*5 正社員のみ

*6 定期健康診断以外に別途、生活習慣病健診（人間ドック等）を実施しております。
その費用負担額（2022年度）は約4,350万円でした。

労働安全衛生

指標	単位	対象範囲	2020年度	2021年度	2022年度
労働災害件数（休業災害以上）	件	正社員	0	2	1
		派遣社員	0	0	0
労働災害死亡者数	名	正社員	0	0	0
		派遣社員	0	0	0
労働災害度数率（休業災害） （業界平均）	%	単体	0.00 (1.02)	0.93 (1.03)	0.38 (1.29)
労働災害強度率	%	単体	0.00	0.03	0.00

指標	単位	対象範囲	2020年度	2021年度	2022年度
労働基準関係法令違反	件数	単体	0	0	0

医薬品アクセス

指標	目標値	目標年	2023年6月末時点
Efinaconazole上市国数 ^{*1}	12の国・地域	2031年	6カ国・地域

*1 [長期経営計画2031](#) [コーポレートレポート2023](#) p19

ガバナンス

コーポレートガバナンス

関連方針等

コーポレートガバナンス	https://www.kaken.co.jp/sustainability/governance/corporate_governance.html
	コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方 コーポレートレポート2023 p32

指標	単位	対象範囲	2020年度	2021年度	2022年度
取締役会					
取締役の人数 ^{*1}	名	単体	9	9	8
うち社外取締役の人数	名	単体	3	3	3
うち女性取締役の人数	名	単体	1	1	1
社外取締役の比率	%	単体	33.3	33.3	37.5
女性取締役の比率	%	単体	11.1	11.1	12.5
開催回数	回	単体	16	16	16
出席率(取締役)	%	単体	100.0	100.0	100.0
出席率(監査役)	%	単体	100.0	100.0	100.0

取締役会に対する実効性評価 [コーポレートレポート2023 p34](#)

取締役・監査役の専門性
(スキルマトリックス) [コーポレートレポート2023 p31](#)

指標	単位	対象範囲	2020年度	2021年度	2022年度
監査役会					
監査役の数 ^{*1}	名	単体	4	4	4
うち社外監査役の人数	名	単体	2	2	2
うち女性監査役の人数	名	単体	0	0	0
社外監査役の比率	%	単体	50.0	50.0	50.0
女性監査役の比率	%	単体	0.0	0.0	0.0
開催回数	回	単体	13	14	13
出席率	%	単体	100.0	100.0	100.0

指標	単位	対象範囲	2020年度	2021年度	2022年度
指名・報酬委員会					
指名・報酬委員会の委員数 ^{*1}	名	単体	3	3	3
うち社外取締役の人数	名	単体	2	2	2
社外取締役の比率	%	単体	66.7	66.7	66.7
開催回数	回	単体	5	3	4
出席率	%	単体	100.0	100.0	100.0

指標	単位	対象範囲	2020年度	2021年度	2022年度
役員報酬					
取締役の報酬等の総額(社外取締役除く) ^{*2}	百万円	単体	357 (8)	348 (7)	253(6)
監査役の報酬等の総額(社外監査役除く) ^{*2}	百万円	単体	48 (2)	48 (2)	48 (3)
社外役員の報酬等の総額(社外取締役/社外監査役) ^{*2}	百万円	単体	37 (6)	37 (7)	37 (5)
クローバック条項の適用			なし		
買収防衛策導入の有無			なし		

*1 各年度、7月1日時点の人数

*2 実績の()内の数字は対象者数を示しております。対象者数には、定時株主総会をもって退任した取締役・監査役を含んでおります。

ビジネス倫理

関連方針等

政治献金

科研製薬は、違法な政治献金を禁止しています。

[科研製薬企業行動指針 17 政治との関係](#)

指標	単位	対象範囲	2020年度	2021年度	2022年度
内部通報の件数	件	連結	7	9	11
政治献金額 ^{*1}	百万円	単体	3	3	3

*1 十萬円の位を四捨五入

腐敗防止

関連方針等

贈収賄および腐敗防止

科研製薬は、贈収賄を含む腐敗行為を禁止しています。

[科研製薬企業行動指針 14 公務員等との関係](#)

指標	単位	対象範囲	2020年度	2021年度	2022年度
贈収賄および腐敗防止違反に起因する懲戒解雇件数	件	連結	0	0	0
贈収賄および腐敗防止違反に関する罰金・罰則・和解金	円	連結	0	0	0

税金

指標	単位	対象範囲	2020年度	2021年度	2022年度
法人税等支払額	百万円	連結	5,516	4,431	4,409

主な加盟団体とイニシアチブ

主な加盟団体

日本経済団体連合会

日本製薬団体連合会

日本製薬工業協会

医療用医薬品製造販売業公正取引協議会

東京医薬品工業協会

イニシアチブ

()内は賛同した年

当社としての関与

TCFD (2023)

TCFD提言への賛同を表明しています。当社は企業活動のあらゆる場面において、地球環境の保全、維持向上に取り組んでいます。TCFDの提言に基づき、気候変動が事業にもたらすリスクや機会を分析し、関連する情報開示を進めていきます。